

# 2000年自陵会総会

**8月26日(土) 開催**

- 総会 会場 姫路キャッスルホテル  
受付開始 時間 3階鳳凰の間

会費 八、〇〇〇円（当日受付で頂きます）

●受付開始 午後三時

会費 八、〇〇〇円（当日受付で頂きます）

●総会 午後四時より四時二〇分

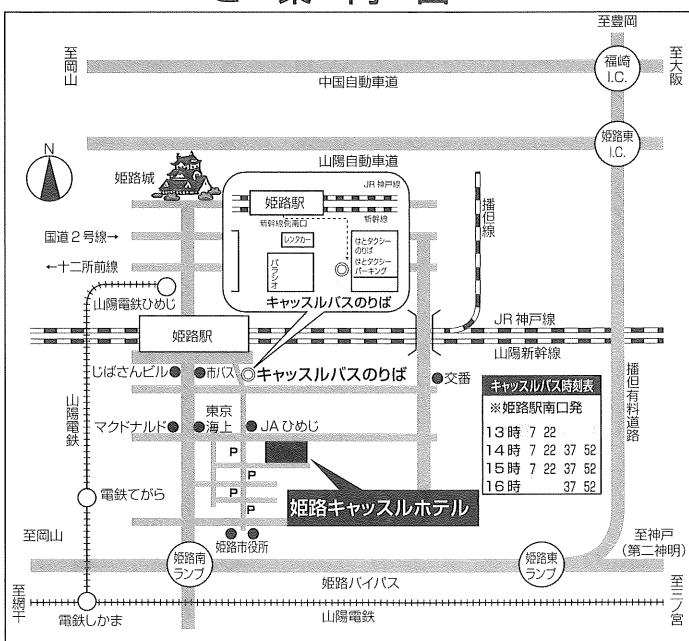
●懇親会 午後五時四五分より  
八時終了予定  
(注) 懇親会は会員のみで行いますので、  
方はご遠慮下さい。  
**同封の出席返信ハガキ(料金受取人払**  
**七月十五日(土)までに**出席の場合の  
投函下さい。  
但し、ご欠席の場合でも連絡にご利用  
ても結構です。

（注）懇親会にはご家族の方も参加戴いて結構です。  
（参考無料）

「自己流ワインの楽しみ方」  
講演会にはご家族の方も参加戴いて結構です。  
（参考無料）

田崎真也氏  
(一九九五年度世界最優秀ソムリエ)

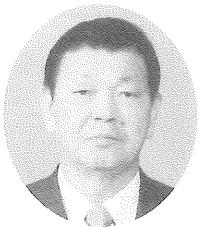
ご案内



会場案内

# 姫路キャッスルホテル

兵庫県姫路市三左衛門堀西の町二二〇  
電話（〇七九二）八四一三三一（代）



## 智的な空間からの出発

—ご挨拶にかえて—

理事長 三木 一正



## 総会でお待ちしています

白陵会会長 沼田 好道

卒業生の皆さん、お元気ですか。世間では漸く景気が上向くのではない  
か、という微かな希望はあるものの、一方では少年犯罪が連日報じられ、  
若い供たちを預かっている学校当事者にとっては頭の痛いところです。

さて、今年も高2の修学旅行団が一昨日無事ロンドンから帰国し、ほつ  
と胸をなでおろしています。むし暑く湿気の多い梅雨時ですが、いま白陵  
ではその暑さを吹き飛ばす様に新体育館の建設の槌音が響いています。思  
えば、建築中だった現体育館で白陵高校第1期生の卒業式が行われたのが  
昭和41年2月25日、あれから34年の歳月が流れ、生徒数の増による手狭さ  
と老朽化が進むにつれ、新体育館待望論が聞かれ始めて数年が経ちました。  
中学女子受け入れも今年で充足、文字通り男女共学校になつたとなると、  
愈々重い腰もあげねばと考え、千年紀にあたる2000年に工事を始め、  
21世紀に竣工、平成14年に創立40周年を迎えるとの案を立ててこの計画を  
進めてきました。同じやるならデカイことをやろうというわけではありません  
せんが、スポーツだけでなく、芸術文化の殿堂として、将来の白陵发展の大本となる智的空間を創ろうと、昨年の学園創立日に同窓会、育友会、後  
援会の正副会長に生徒会正副会長、文化委員長（女子）、体育委員長を含  
む学校関係者が集まり、まずは建築敷地造成の地鎮祭をとり行いました。  
現武道館の北、櫟林の一角、現音楽家庭科棟から渡り廊下で結びます。講  
堂を兼ね現体育館がすっぽりと3つ入るという大きさです。完成の暁には  
きっと近郊の名物建造物となるに違いありません。

いま白陵の在校生たちは新しい変化を求めて活躍しています。それも白陵  
という学校を愛していればこそその言動で、今後の白陵はますます魅力ある  
学校になつていくことでしょう。

今年は総会の年、八月二十六日には多くの皆さんの元気な顔にお会いで  
きるのを楽しみにしています。  
先輩諸兄姉の異なるご健勝とご活躍を心から祈っています。

初夏の候 会員の皆様方には、ますますご隆昌のこととお慶び申しあげ  
ます。

平素は本会活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

今回の総会では、世界最優秀ソムリエの榮誉に輝かれた田崎真也氏を講  
師にお迎えし、「自己流ワインの楽しみ方」と題しての楽しい講演会を企  
画いたしました。また、この他にも盛りだくさんのアトラクションを用意  
しておりますので、ぜひお誘い合わせの上、多数ご参加いただき田崎氏の  
楽しいトークと共に、旧友との懐かしい一時をお過ごしいただければと存  
じます。

また、母校では、平成十四年に迫った創立四十周年へ向けて、新体育館  
の建設が始まっています。第一期生の卒業式以来使用してきた現在の体育  
館も老朽化が進み、また生徒数の増加に伴い手狭にもなつていたようです  
が、この度の新体育館は、単にスポーツだけでなく芸術、文化の殿堂も兼  
ねるよう計画されており、完成の暁には県内屈指の学校施設となると聞い  
ております。

少子化や長引く不況で、中には経営が苦しくなつてきている私学もある  
やに聞く昨今、全国屈指の大学進学実績を残し揺るぎない地位を固めてい  
る白陵が、このようにして創立四十周年を機に、更なる发展を期す姿を目  
の当たりにすることは、同窓会にとりましても誠に嬉しい限りでございま  
す。

白陵会としましても、八月の二〇〇〇年総会を成功させ、従前にも増し  
て充実した活動を展開してまいりたいと考えております。  
会員諸氏のますますのご活躍をお祈り申し上げますと共に、一層のご支  
援ご協力を切にお願い申しあげます。

## 白陵会役員名簿

役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名	役名	期	氏名
会長	3	沼田 好道	常任幹事	5	橋本 義仁	常任幹事	24	藤原 省悟	校内幹事	1	芳木 健憲
副会長	3	天野 泰文	〃	7	萩本 義郎	〃	25	多根 正明	〃	2	大内 義博
〃	6	上田 喜裕	〃	8	山戸 敏彦	〃	27	山田 将義	〃	3	長濱 憲雄
〃	10	吉田 達哉	〃	8	黒川 仁	〃	28	柿本 晴彦	〃	3	黒田 洋
理事(校内幹事総代)	2	川副 義文	〃	9	鄭 幸男	〃	28	松本 守弘	〃	4	原田 正和
〃(総務委員長)	2	湖中 明憲	〃	12	若松 修	〃	29	川田 雅彦	〃	6	福井 孝昌
〃(研レ委員長)	3	神吉 裕資	〃	12	吉野 太司	〃	29	長濱 道治	〃	11	小紫 一貴
〃(研レ副委長)	4	森崎 晴友	〃	13	水田 堅	〃	30	上新 貴弘	〃	11	宮崎陽太郎
〃(広報委員長)	10	下村 康夫	〃	13	矢野 善人	〃	30	石川結香子	〃	12	畔上 昇
〃(広報副委長)	11	志方 正彦	〃	14	片山 安孝	〃	31	酒井 雅史	〃	12	山口 透
〃(会計)	10	加藤 雅宣	〃	16	田中 正一	〃	31	木下 智晴	〃	12	中村 大吾
書記	17	岡野 清和	〃	18	秋田 直樹	〃	32	酒井 勇人	〃	14	久保 博彦
会計監査	6	大崎 章快	〃	19	牛尾 英樹	〃	32	伊賀有紀子	〃	15	村上 幸生
〃	15	町田 直隆	〃	19	尾上 尚樹	〃	33	藤井 拓郎	〃	15	西 善弘
常任幹事	1	伊藤 達也	〃	20	石井 秀武	〃	33	魚橋由美子	顧問(理事長)		三木 一正
〃	1	芝本真須美	〃	21	河合 恵介	〃	34	八尾 晋典	〃(校長)		浅江 季典
〃	1	武田久美子	〃	22	新田 智弘	〃	34	牧野 琢丸	〃(教頭)		中安 久隆
〃	1	正井 和野	〃	23	三木 健史	〃	35	石川 美帆	〃	1	遠山 寛
〃	4	岸本 和男	〃	23	中里 寛	〃	35	阪本 覚	〃	1	黒坂 康夫
〃	5	塩崎 育男	〃	24	奥本 光廣	〃	〃	〃	〃	1	黒川 芳一

※現在、26期の常任幹事が前任者の都合により空席となっております。後任に心当たりのある会員はご一報下さい。

## 平成12年 大学入学試験合格者数

国公立大学			
大学名	10年	11年	12年
東京大	29	30	34
京都大	28	22	22
大阪大	21	28	15
神戸大	8	12	12
北海道大	1	3	4
東北大	5	3	
一橋大	5	6	2
筑波大		1	4
東京工業大	3	1	1
横浜国大	4	1	3
岡山大	5	3	1
広島大	6	3	
九州大	2	3	2
大阪市大	1	2	4
大阪府大	4	11	7
その他	41	43	38
合格者計 (内医学部)	163 (15)	172 (20)	149 (20)

私立大学			
大学名	10年	11年	12年
早稲田大	30	33	24
慶應大	43	23	23
上智大	1	4	1
中央大		4	2
東京理大	9	6	4
関西学院大	20	19	21
関西大	6	11	11
同志社大	22	19	23
立命館大	7	20	13
近畿大	3	4	2
大阪医大	1	2	2
兵庫医大	3	4	3
大阪歯大		2	1
京都薬大	1	2	5
その他	25	23	26
合格者計 (内医学部)	171 (10)	176 (14)	161 (8)
卒業生数	192	200	183

# 2000年だよ白陵卒業生全員集合!!

## 2000年白陵会総会

■日時 平成十二年八月二十六日（土）  
 ■会場 姫路キヤッスルホテル  
 ■3階鳳凰の間



2000総会準備委員長  
吉田 達哉

5年に一度の卒業生のお祭り、白陵会総会が近づいてまいりました。ほとんどの会員が、社会の中堅を担う年齢となり、忙しい日々を送つておられる事と思います。しかしながら、年々発展してゆく母校の名の元に集い、楽しく思い出に残る一日を過ごすのもいいものではないでしょうか。

白陵会総会は各期毎の同窓会の集合体です。同級生から先輩・後輩とクラスの輪をどんどん広げて頂いて、昔話をするのもよし、異業種交流の場になるもよし、白陵軍団全員集合となりますよう各期お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、8月26日会場入口にて、短い首を長くしてお待ちしております。

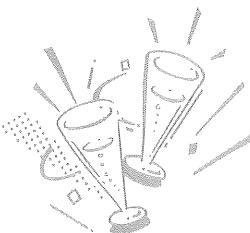
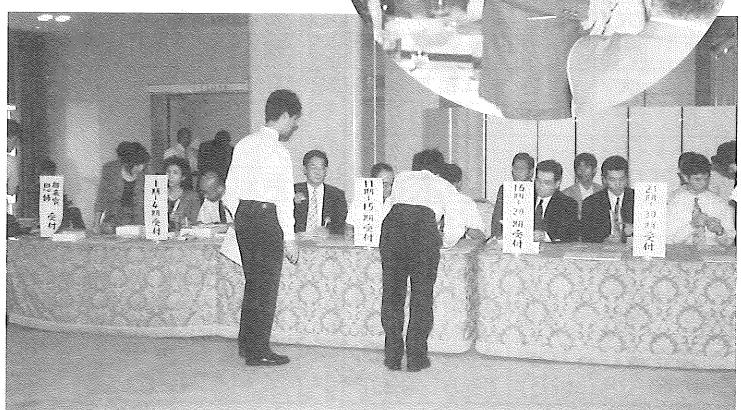
### 盛りだくさんの懇親会

■懐かしい旧友や恩師との語らい

■ビデオ「懐かしの母校」上映（約20分）

■バンド演奏（アマチュアバンドによる演奏etc…）

\*ワインをはじめとし、各種アルコールも準備していますので、お車でのご来場はお控えください。

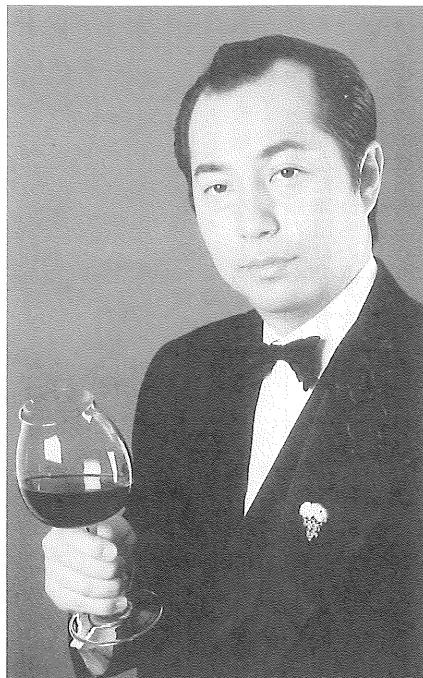


講

師

紹

介



## CM出演

◆新進（漬け物）、伊藤ハム（ハム）、ナビスコ（菓子）、  
新日本建物（R-CM）

## テレビ出演

◆今までに、  
NHK  
男の食彩、土曜元気市、クローズアップ現代、  
全国うまいもの名鑑、青春のポップス

NHK教育  
趣味悠久『田崎真也と見つける自己流ワインの楽しみ』全10回

NHK BS  
BSスペシャル『田崎真也の日本のワイン紀行』全3回

NTV  
カニ・エビ・温泉・日本海グルメの旅

TBS  
ジャスト、クイズオールスター感謝祭

CX  
料理の鉄人、SMAP×SMAPスペシャル

TX  
ワイン好き（レギュラー）、なんでも鑑定団

他

ラジオ出演も多数

2000年5月1日より

NTTドコモ iモード・初のワインコンテンツ  
「田崎真也のワイン館」を全面監修

## PERSONAL PROFILE

## 田崎 真也 (たさき しんや)

1958年3月21日生まれ 東京出身

〔肩書き〕1995年度 世界最優秀ソムリエ

〔経歴〕1977年5月 フランスに渡航

80年 8月 帰国

83年 12月 第3回全国ソムリエ最高技術賞コンクール 優勝

89年 10月 第6回 世界最優秀ソムリエコンクール出場

95年 5月 第8回 世界最優秀ソムリエコンクール 優勝

96年 2月 1995年度 都民文化栄誉章

99年 6月 フランス農事功労章シバリエ受章

9月 フランス・ボルドー市よりメダル受章

『ワインは、憶えてから楽しむものでなく、楽しんでから憶えるもの』  
をコンセプトにワインとチーズのスクール・田崎真也ワインサロンを  
主宰する。

## 田崎真也 関連出版物リスト

- ◆ソムリエに訊け（田中康男共著）……………TBSブリタリカ
- ◆田崎真也が明かす ウィン味わいのコツ……………柴田書店
- ◆ソムリエ世界一の秘密（重森敦之著）……………朝日新聞社
- ◆ワインと料理 お楽しみ自由自在……………青春出版
- ◆ワイン生活－楽しく飲むための200のヒント……………新潮社
- ◆ソムリエを楽しむ……………講談社
- ◆田崎真也の家庭で楽しむワインと料理……………広済堂出版
- ◆飲んで識るフランスワイン……………柴田書店
- ◆フランスワインブック……………マガジンハウス
- ◆ワインのおかず（江上佳奈美・北島素幸共著）……………柴田書店
- ◆田崎真也の今日は、このワイン……………駿台曜曜社
- ◆田崎真也が選ぶ 毎日飲むワイン……………新星出版社
- ◆ワールドワインブック……………マガジンハウス
- ◆ソムリエのひらめき……………川出書房新社
- ◆田崎真也の気のいい仲間と卓上料理……………マキノ出版
- ◆NHK趣味悠久 田崎真也と見つける  
自己流ワインの楽しみ……………日本放送出版
- ◆田崎真也の家で楽しむ1,500円のワイン……………光文社
- ◆飲んで識るイタリアワイン……………柴田書店
- ◆ワイン好き!!……………柴田書店
- ◆珈琲ブック……………新星出版社
- ◆田崎真也の記念日ワインにはこの花を……………ワニブックス
- ◆ワイン上手 一深く味わう人へのアドバイサー……………新潮社
- ◆田崎真也のワイン・シアター……………同文書院
- ◆田崎真也のWINE LIFE (季刊)……………日本経済新聞社  
[CD-ROM]
- ◆田崎真也のおしゃべりなワイン  
フランスワイン編……………弘済出版社

# 白陵今昔物語

(14)

副会長 天野 泰文



「制服」という言葉は、ある程度の年配の人間にとつては一種のノスタルジックな響きがある。特にそれが「学生服」となると何か凜々しい背筋がシャキッとするような感覚があるのは、詰め襟の制服制帽がどこか軍服に似たところがあるからかもしれない。ただ軍服は常に背後に死が忍び寄っている一種の悲愴感の漂う衣装であるのに対し、学生服は学業に勤しみ人間として成長してゆく青春の希望にあふれたそれであると思われる。ただ首の回りを硬い詰め襟で締め付けた沈鬱な黒色の着物は、発育盛りで活発な成長期の子供にとって果して適正な「制服」であるかどうか今でも議論の余地がある。

昔は中学生も高校生もみんな学生服の制服制帽だった。播州地方では唯一淳心学院だけがスリーブがあったが、今では結構不クタイ姿の生徒を見かけるようになった。我が白陵は故三木省吾園長が、旧制姫路高校の伝統と校風をモデルに創設した学校であるが、校章も旧制姫路高校の校章をそのまま再現するといった凝りようで、当然制服は学生服が採用された。入学式に学校から指定された店で購入した一張羅の制服を着込んで心ときめき曾根駅を下り立つたのは、指

折り数えたらもう35年も前になっていた。当時白陵は厳しいスパルタ教育を売り物にしていたように記憶している。勉強も厳しく、園長などは授業において宿題を忘れた生徒などを平気で叩いていた。世間では「暴力」といわれるることを学校では「愛の鞭」と言つて當時はどこの学校でもよくおこなわれていたが、我が母校はこの「愛の鞭」が横行していた。今と違つてかなり出来の悪いワルガキどもを勉強させようと思えば、園長も涙をこらえてアホ生徒をどついたのであろう。まあ、先生から全く無視され落ちこぼれてゆくより、「欠点」すれすれの生徒でも先生から追いかけ回され、どつかれ勉強させられる方がよっぽど幸せである。当の本人は当時余計な「おせつかい」と思つていただろうが……。

厳しいのは勉強だけでなかつた。身の回りのことについても学校は目を光らせ、登校時生徒の服装をチェックしていた。他の学校のことはよくわからないが、制服の乱れについても相当厳しかつたよう記憶している。堀先生という英語の先生がおられた。頭ツツルツツルの腹の出た年配の先生で、我々は「ホリチユ」<sup>1</sup>と呼んでいた。いつも校門に立つて生徒にギョロ目を光らせていた。一度親と喧嘩して家を飛び出し、晩友達の家に泊まつたことがあつた。翌朝友達の学生服の予備があつたが、帽子の予備まではなかつた。まあいかとしない学生服を借りる無帽でカバンを持たずして登校したら、やはり「ホリチユ」の目にとまり、「こらー！」と一喝された。恐る恐る見上げると真つ赤な顔の頭上か



ところで、平成七年より制服が紺のブレザー姿に変わった。山本寛斎デザインのしゃれた制服で、この制服姿の生徒を学校で見ると別の学校に来たような錯覚さえおぼえるから不思議なものである。おとなしさうで上品でお勉強が大好きそうな生徒ばかりに見えてくる。実際そうなのかもしれない。学校が変わり、生徒が変わり、時代が変わって、そして制服が変わったのかもしれない。ただ、よう一く見てみると、中にはズボンの折り目のない、背中がツルツルのドンクサイ白陵の雰囲気をかもしだしておりオジサン達はやはりホツとするのである。女子の制服もあか抜けて好感がもてる。巷にウロウロする化粧したルーズソックスのムナクソ悪くなるような女子高校生など一人もいないのでオジサン達はやはりホツとするのである。

いつの世も、自己の所属团体を明確にする「制服」なるものは存在するだろ。しかし我が白陵の現在の制服もそれが永遠不滅のものではなく時代と共に何度か模様替えするかもしれないし、アメリカの学校のように制服そのものがなくなる日が来るかもしれない。しかし、生徒達にとって大切なことは一目見て「灘」だ「白陵」といった制服という「外装」でなく、建学の精神や良き校風や伝統であり、自己の鍛練の場としての学校の雰囲気、環境であることは疑う余地はない。一言でいえば「白陵精神」こそ永遠不滅なのである。

# 在 校 生 ク ラ ブ 活 動 紹 介

## 活動実績

大会開催年月	大会名	順位等
H11・2	兵庫柔道グランプリ 中学選手権	優勝 江里口光太郎 (白陵開校初)
H11・3	東京大学招待 柔道大会(高校)	優勝(初)
H11・5	全日本ジュニア 兵庫県大会(高校)	60kg級3位 茂渡裕平 66kg級3位 山下篤志 (近畿大会へ)
H11・6	県高校総体	60kg級2位 茂渡裕平
H11・7	県中学校大会	78kg級優勝 江里口光太郎
H11・8	近畿中学校大会	78kg級優勝 江里口光太郎 (白陵開校初)
H11・8	全国中学校大会	78kg級出場
H11・11	私学柔道大会 中学の部	優勝 2年連続15回目
H11・11	県高校新人大会	60kg級3位 木下晃一
H12・1	播州地区柔道大会 高校の部	優勝白陵A(20数年ぶりの優勝) 3位白陵B
H11・4	東播春季大会 (高校)	団体3位 個人60kg3位 中西篤史 73kg3位 丸山赳司
H11・7	東播中学校大会	団体3位(2年連続県大会へ) 個人78kg優勝 江里口光太郎
H11・10	東播新人大会 (高校)	個人60kg優勝 木下晃一 2位 川戸英知 3位 中川豪輝 66kg3位 原田秀作 女子52kg3位 賀来佳子
H11・10	東播中学校 新人大会	団体ベスト8
	その他高砂市内中学校大会は入賞者多数の為省略	

柔道部では短時間で内容の濃い練習をするように心掛けています。これは柔道部の目標が文武両道であるからです。部活動をしても勉強時間は確保できるようにしています。

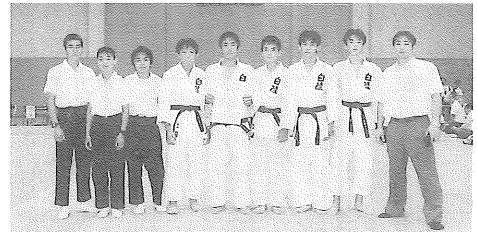
具体的な練習内容は月曜・火曜は打ち込み乱取りを中心に、水曜は投げ込みや研究、木曜・金曜は寝技、土曜は総合練習といった形です。少ない練習時間を補うために部員は皆、朝や昼などに時間を見つけては筋力トレーニングに励んでいます。

顧問の石井先生は部員に私生活を規則正しくし平常心を保つことによく説かれます。

これを部員が素直に受けとめ行ってきたことが近年の好成績に結びついていると思います。

今年の大会目標は去年惜しくも果たせなかつた近畿大会出場です。また今年の夏は九州で開かれる全国大会の金鶯旗に出場する予定です。この大会で好成績を認められるように頑張つてまいります。

部員数  
中学：男子13名・女子0名  
高校：男子31名・女子5名  
顧問教員 石井哲夫先生  
高校3年2組 吉田真規



## 活動実績

大会開催年月	大会名
H11・8	秋季大会 (一回戦)敗退
H11・8	秋季大会 (敗者復活戦)敗退
H11・11	高砂市長杯 (一回戦)敗退
H12・4	春季大会 (一回戦)敗退

部長 高見繁統先  
監督 高校3年3組  
頭司圭介

いやっそれ以上勝つて見せます。確かにこんなことを聞いたことがあります。「グランドの神様は、僕たちの方の行動を見ていて、流した汗や苦労の方、味方してくれる。」と。確かに僕らのチームは弱小チームです。でも野球に対する精神は、どんな強豪チームにも負けません!!それを最後の大敗でなんとか發揮したいと思っていますので皆さんぜひ見に来て下さい。大会まであと一ヶ月をきり、みんな一つになつてがんばつて練習している。自分だけのためにする野球でなくみんなで楽しむ野球を心がけて勝利をつかみとるぞ!!



## 高校野球部

高校野球部は高

三(十二名)・高二

(十名)高二(二名)

の計二十三名で活

動しています。

三年生にとつて

最後の大会となる

夏の甲子園予選に

向けて全力疾走の

毎日です!!目標

は、三回戦突破!!

## 白陵会 平成11年度決算報告書 平成11年4月1日～平成12年3月31日

## 支出の部

科 目	予算額	決算額	差 異
事務費支出	90,000	20,330	69,670
消耗品費	20,000	0	20,000
印刷費	10,000	0	10,000
通信費	50,000	20,190	29,810
支払手数料	5,000	140	4,860
雜 費	5,000	0	5,000
会議費支出	400,000	248,001	151,999
理事会費	100,000	99,444	556
役員会費	200,000	98,837	101,163
委員会費	100,000	49,720	50,280
事業費支出	1,400,000	1,196,499	203,501
総会費	0	0	0
名簿発行費	50,000	22,679	27,321
会報発行費	1,000,000	924,325	75,675
卒業記念品費	200,000	193,200	6,800
慶弔費	150,000	56,295	93,705
備品費支出	0	0	0
涉外費支出	50,000	0	50,000
予備費支出	500,000	0	500,000
小計	2,440,000	1,464,830	975,170
総会積立金	250,000	250,000	0
次年度繰越金	18,856,017	19,850,143	△994,126
合計	21,546,017	21,564,973	△18,956

## 収入の部

科 目	予算額	決算額	差 異
前年度繰越金	18,706,017	18,706,017	0
会費収入	2,760,000	2,746,000	14,000
終身会費	2,760,000	2,745,000	15,000
臨時会費	1,000	1,000	△1,000
寄付金収入	0	17,582	△17,582
会費外収入	80,000	95,374	△15,374
名簿収入	50,000	69,600	△19,600
広告収入	0	0	0
利息収入	30,000	25,774	4,226
雑収入	0	0	0
総会積立金繰入収入	0	0	0
合計	21,546,017	21,564,973	△18,956

## 白陵会 平成11年度 会務報告

年月日	内 容	年月日	内 容
11.5.26	理事会	10.2.7	総会準備委員会
6.19	定例役員会	11.2.7	役員会
7.17	広報委員会	12.8	総会準備委員会
8.1	会報19号発行	12.2.10	35期生卒業式
9.16	白陵運動会	2.24	理事会
9.28	理事会		

# 白陵会ニュース

後輩諸君へのメッセージ

♪ 真のエリートをめざせ ♪

この会報は在校生の皆さんへもお配りしていますが、  
読んでいただいているでしょうか？

現在、白陵会の会員数は「一九六六年三月卒業の一期生  
から、二〇〇〇年三月卒業の三十期生まで延べ五八七  
名です。この間、母校は発展の一途を辿ってきましたが、歳月  
を経るにつれ会員の年代も五十歳代から二十歳代の二世  
代にわたるようになりました。

昔の先生の作るプリントは、ロウ原紙に鉛筆で書いた  
ものをガリ版で印刷した粗末なものでしたが、字体でど  
の先生が書かれたのかすぐわかりました。初期の卒  
業生には懐かしい思い出です。

今や、髪型や制服も変わり、教室にはエアコンが入り、  
修学旅行はロンドンになり、斬新な校舎群が建ち並び、  
何かも見違えるようになりました。学生が書かれた粗末なもの  
は、私たちが在校生諸君に伝えること、それは高い社会  
性・倫理観、道徳心を日々追求する白陵の伝統です。

今の時代、個性や制服も自分で選べるようになりました。  
それはそれで結構なことですですが、私たちも個性的尊重が  
恵まれた在校生諸君に伝えること、それは高い社会  
性・倫理観、道徳心を日々追求する白陵の伝統です。

「自分本位になるな。規則を守れ。たかがこれぐら  
いしかられると思うな。」  
私たちが在学中、故園長先生から幾度となく受けた注  
意です。

実社会では甘えは通用しません。

どうか皆さん、学業達成はもちろんのこと、書物や芸  
術や文化に触れて教養を高め、スポーツで体を鍛え、我  
が国の将来を担うエリートの基礎を培つてください。  
私たちも応援します。

白陵会 物故者  
・船越明彦先生 (現職員) 平成10年～社会  
平成11年8月逝去  
・藤井実氏 (4期生)  
平成11年10月逝去

★退職教職員紹介

・松本郁雄先生 (寮監)	平成5年～7年間 在職
・森厚先生 (社会)	平成8年～4年間 在職
・中村一郎先生 (社会)	平成11年～1年間 在職

★住所変更の際は、ご連絡を

就職・結婚・進学等で転居された場合は、事務局まで  
お知らせください。

また、知人・友人で名簿上住所不明となつておられる  
方々のご連絡先をご存じの場合は、各期の役員か事務局  
までお知らせくださいますようお願いします。

★偽の名簿作成電話にご用心

最近、平成9年頃に卒業した、現在、大学生の卒業生  
の家庭へ、個人名を名乗り、あたかも同級生か、学校の  
同窓会事務担当者を装つて、同窓会名簿をつくるので、  
大学名や下宿先を教えてほしいとの電話が頻繁にかかる  
てくるそうです。

身元のはつきりしないこの種の問い合わせに応じると、  
悪用されることが予想されますので、怪しい電話にはく  
れぐれもご用心ください。

なお、白陵会では約5年に1回の割で名簿を発行して  
いますが、名簿作成時は、本会から正式な文書でお知ら  
せした上で、調査は返信ハガキに記入する方法でお願い  
しております。

その節にはよろしくご協力の程お願いいたします。

今回で「Alma Mater 白陵」も第20号  
になりました。今年は久しぶりの総会開催というこ  
とで、総会のことが中心になりましたが、内容は如  
何でしたのでしょうか？  
また、今回から在校生のクラブ活動を紹介するこ  
とにしました。各クラブのOBの方々には現役時代  
が懐かしく思い出されたのではないですか？  
総会当日にはビデオ「懐かしの母校」が上映され  
るそうです。ぜひご出席ください。

「姫路キャッスルホテル」でお会いしましよう。

編集後記